

平成28年度 第2回厚生常任委員会管内視察の概要

- 視察日 平成29年1月26日（木）
- 視察者 厚生常任委員（5名）
浦田祐三子（委員長）、増永慎一郎（副委員長）、池田和貴、濱田大造、岩本浩治
- 視察先 熊本こころのケアセンター（熊本市東区月出）
- 視察趣旨 「熊本地震の被災者に係る心のケアの対応状況と課題」をテーマとして、被災者の心のケアに係る取り組み状況等について聞き取るなど、今後の委員会審議に役立てるために実施しました。

■ 視察の概要

熊本こころのケアセンターは、中長期的に熊本地震の被災者の心のケアに特化した精神保健活動を行う拠点として、平成28年10月に県精神保健福祉センター内に設置され、業務を受託している公益社団法人熊本県精神科協会により、精神科医師や保健師等の専門職員が配置されています。

被災者の心のケアについては、被災後の心の変化として、茫然自失期、ハネムーン期、幻滅期を経て、生活再建により精神的立ち直りが進む場合と、自主再建困難により取り残され感を感じ、時間の経過とともにその格差が拡がり、メンタルヘルス危機に陥る場合とに二極分化が見られるようになるとのことでした。

同センターでは、そうした状況を踏まえて、被災者の心の健康相談等の支援を初め、教育、医療、行政機関職員等の支援者支援、地域の医療機関や保健福祉機関、民間団体等関係機関の総合調整・活動支援等を実施しているとの説明がありました。

その後、質疑応答を行い、最後に、執務室や相談室などの施設を視察しました。

